

## 2011年「アルミ業界重大ニュース」について

(一社)日本アルミニウム協会

(2011年12月27日)

項 目	コ メ ン ト
① 東日本大震災及び福島原発事故発生、需要は一時的に落ち込むも急速に回復	3月11日に発生した東日本大震災及び福島原発事故の影響により、一時的に需要は落ち込んだが、自動車向けを中心に急速に回復し(2011年1～10月の総需要は319.3万トﾝ、前年同期比▲2.1%)、前年同期比微減に留まる見込。なお、原発事故の収束には今後、莫大な費用と時間を要す。
② タイで大洪水発生、アルミ業界への被害甚大	タイで10月に発生した大洪水により、主要ユーザーの工場やアルミ関連企業も操業停止に追い込まれるなど甚大な被害を受ける。
③ アルミ協会、アルミニウム技術戦略ロードマップの実現推進	JST ((独)科学技術振興機構)の産学共創プロジェクトにアルミ関係の技術テーマが追加で1件採択されたこと(2010年と合わせ計2件*)、およびNEDO ((独)新エネルギー・産業技術総合開発機構)に採択されたアルミ合金の固体選別技術の実用化研究と共に、アルミ協会も参画してロードマップ実現に向けた動きを推進。  *①「鉄を活用した新規ナノヘテロ構造アルミニウム合金の創製と3D構造解析」(2010年採択) ②「超微細粒強化と時効析出強化を並立させる新規アルミニウム合金展伸材の開発とその合金設計指導原理の確立」(2011年採択)
④ アルミ協会、工業標準化事業で経済産業大臣表彰を受賞	アルミ協会は、長年の工業標準化活動に対し、10月に経済産業大臣表彰を受賞。最近では、特にアルミ合金展伸材で19件の規格原案を作成するなど日本主導の国際規格開発に尽力している。
⑤ アルミ協会、広報活動を充実強化	アルミ協会は、公募によるロゴマークの制定、子供向け「絵画コンクール」を実施するなど、広報活動の充実強化に努めた。
⑥ リチウムイオン電池向けのアルミ箔が好調	リチウムイオン電池を搭載したハイブリッド車、電気自動車の普及に伴い、電池の正極および外装材に使用されるアルミ箔の需要も増加、リチウムイオン電池向けが多くを占める「電気機械器具・その他の電気機器」の需要分野は24ヶ月連続で前年同月比プラスを記録。
⑦ 太陽電池モジュールの生産、大幅に増加	太陽電池モジュールのフレームや架台等にアルミ材が活用されているが、経済産業省によると、2011年1～10月の生産枚数は前年同期比26.8%増の1,094万枚と大幅に増加。
⑧ 中国のアルミ新地金生産、2011年は世界の半分へ	2011年の中国のアルミ新地金生産見込は、前年同期比11.3%増の1,960万トﾝと世界の半分近くを占める模様(中国の調査会社「安泰科」発表)。

以 上